

厚生労働省「造血幹細胞移植医療体制整備事業」
造血幹細胞移植推進拠点病院

第3回造血細胞移植コーディネーターセミナー 骨髄バンクに 行ってみよう

2018年8月4日(土)

廣瀬第2ビル地下会議室(見学会場:日本骨髄バンク)



運営事務局: 東海大学医学部附属病院(造血幹細胞移植推進拠点病院)事務局

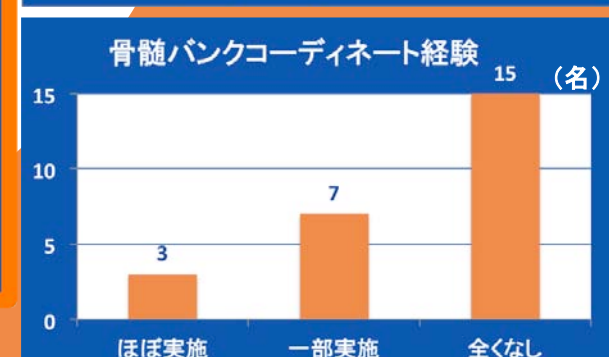
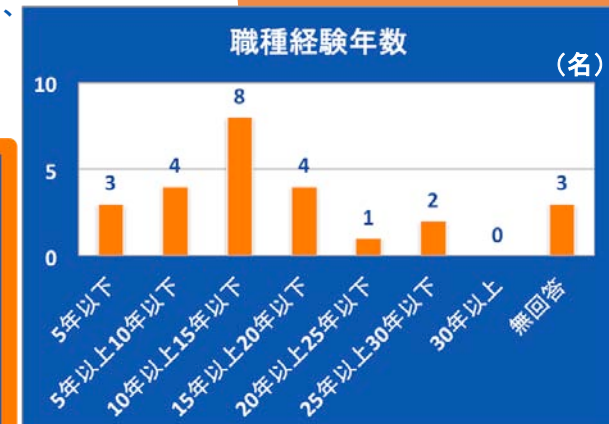
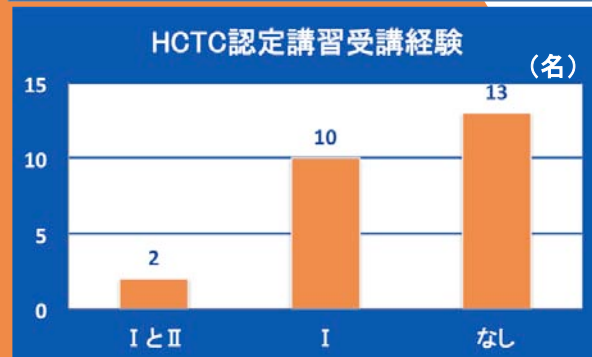
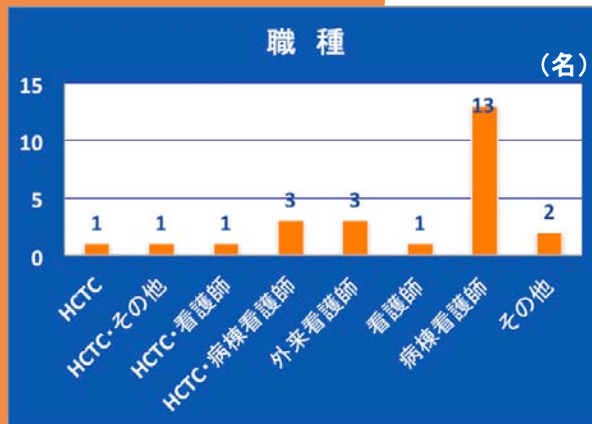
TEL: 0463-93-1121(内線: 2237) E-mail: hsct@tsc.u-tokai.ac.jp

東海大学医学部附属病院では、
造血幹細胞移植推進拠点病院の事業の一環として、
研修生の受け入れやセミナー開催等の人材育成に取り組んでおります。

2018年8月4日に、関東甲信越ブロックにおいてHCTC(造血細胞移植
コーディネーター)を目指す方、HCTC初任者を対象に、造血細胞移植のコーディ
ネートをスムーズに行えるよう、骨髄バンクのしくみについて学ぶための見学会を
開催し、25名の参加をいただきました。

本見学会では、本セミナーでは、骨髄バンクスタッフから複雑で膨大なコーディネートの実際について丁寧
に教えていただき、「明日から私にできる事」を考えるヒントを頂きました。また、普段は電話やFAXでしか交
流のない骨髄バンクスタッフの方々と出会い、オフィスを見学させて頂いたことで親近感が感じられたよう
です。

施設によって働く環境が異なるHCTCですが、互いの工夫について情報交換し、
骨髄バンク～HCTC同士の相互理解を深める機会にもなりました。



プログラム

【講義】骨髄バンクについて
関 由夏 日本骨髄バンク 関東地区事務局

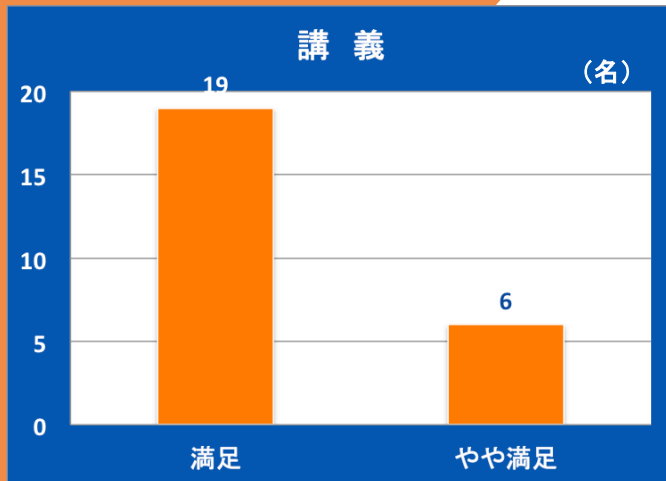
【実務説明】コーディネートの実際
レシピエント編・ドナー(術前健診～)編
小川みどり 日本骨髄バンク 移植調整部
関 由夏 日本骨髄バンク 関東地区事務局

日本骨髄バンク見学

【意見交換】骨髄バンクと移植採取病院の連携をスムーズにするために
町田真一郎 東海大学医学部附属病院 血液腫瘍内科
三枝真理 東海大学医学部附属病院
看護部(移植コーディネート室) 認定HCTC

【講 義】骨髄バンクについて

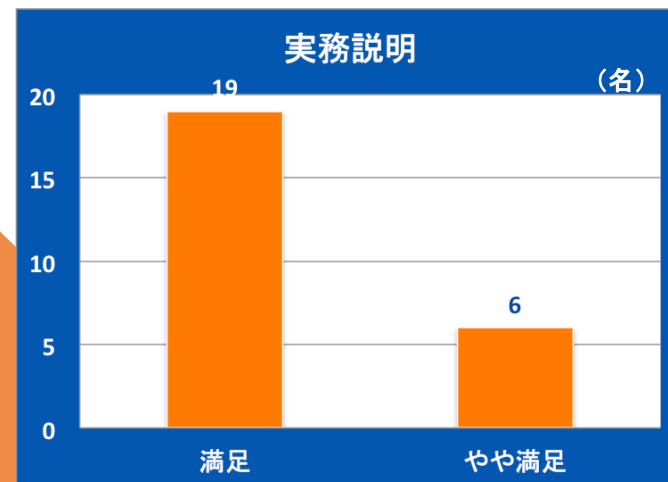
関 由夏（日本骨髄バンク 関東地区事務局）



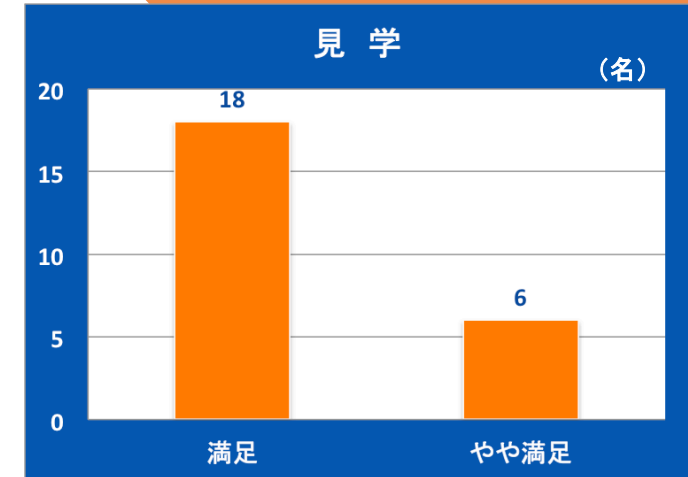
【実務説明】コーディネートの実際 レシピエント編・ドナー（術前健診～）編

骨髄バンクと移植／採取病院各々が担う業務をわかりやすくお伝えします

小川みどり（日本骨髄バンク 移植調整部）・関 由夏（日本骨髄バンク 関東地区事務局）



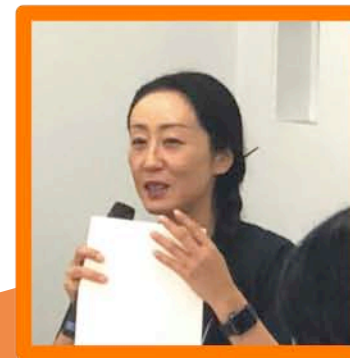
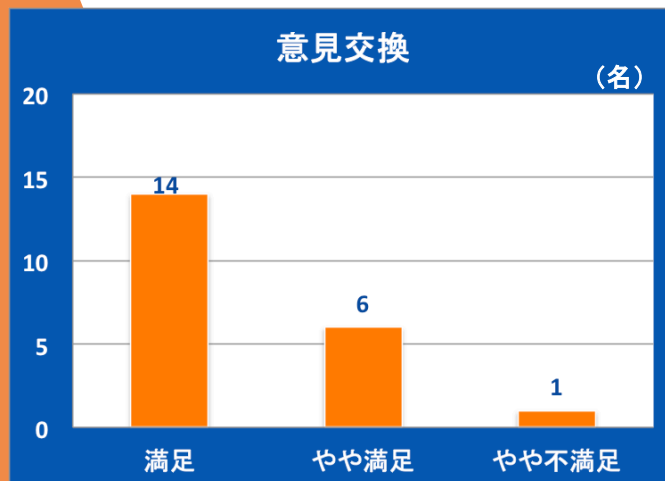
日本骨髄バンク見学



【意見交換】骨髄バンクと移植採取病院の連携をスムーズにするために

町田真一郎 東海大学医学部附属病院 血液腫瘍内科

三枝真理 東海大学医学部附属病院看護部(移植コーディネート室) 認定HCTC



皆さまからのご感想

移植コーディネーターが必要とする知識の多さにDr.1人に対応することの難しさ、コーディネーターの必要性をより実感しました

書類を見ながら、バンクドナーのコーディネートの流れを知ることができました。また、よりスムーズにコーディネートをするためのポイント(返事を急ぐもの、タイミング)などを知ることができ、今後のより良いコーディネートにつなげていきたいと思いました

紙面だけのやりとりだけでしたので、今日見学や直接お話をきくことができ大変良かったです。NsとHCTCを兼任しており、他病院の兼任している方のお話や意見交換できる場があると良いなと思いました

これまで不明に思っていたことや知らなかった知識を得ることができて良かったです。今後の活動に活かしていきたいと思います

1つ1つの行程を確実に行うために、今後も頑張っていく予定です。バンクへの連絡も「問い合わせ」が発生しないよう一言そえたりすることのアドバイスをいただきありがとうございました

4月から血液病棟に異動となり、この3か月、HCTCの働きで疑問だった事(どのような働きをしているか)が理解できた。また、機会がありましたら是非参加したいです

他施設のHCTCの方々のお話も聞けてとても有意義でした

どのようにしてドナーさんが決まってくるのかなど、骨髄バンクのしくみについて沢山学べました。子ども達にもこれからは、より詳しく(特にドナーさんの大変さなど)伝えられるかと思えます

実際にコーディネートをしていないせいか、実務説明もイメージが少しわかりにくかったです。今日は沢山のことを学ぶことができました

バンクコーディネーターはまだまだ始めたばかりでどう対応したら良いかわからなかった部分がありましたが、細かい説明を聞いてよくわかりました

今までFAXでしかやりとりのなかった骨髄バンクの事務局の業務を知ることができてよかったです。スムーズにバンクコーディネーターがすすめられるよう、HCTCとしての役割を拡大していきたいです

ドナーが最終的に決定するまで多くの手続きが必要でたくさんの方が関わっているのがわかりました

血液科の病棟を離れ他部署に勤務していましたが、再び血液科病棟勤務にもどりました。現在のHCTCから、活動についても少し聞いた事もありました。今回このセミナーに参加させていただき、骨髄バンクの事、HCTCの業務など学ぶ事ができ、参加できてよかったです。現HCTCは、兼務のため、とても忙しくしております。どこかで補助ができる機会があれば考えるようになりました